

令和8年度「健やか親子21全国大会(母子保健家族計画全国大会)」併設
『母子保健推進員等及び母子保健関係者全国集会』実施要領

趣 旨 本集会は、乳幼児期からの健康づくりの重要性の啓発と地域活動の活性支援、母子保健に係る施策を自治体でどのように実施していくかを考える2本柱から成る。

前者については、今年で19年目となる「8020の里賞(ロッテ賞)」の受賞活動の紹介と表彰を行い、続いて、口腔機能の発達について理論と生活の中でできる具体的な留意点を学ぶ。後者については、まず、こども家庭庁から母子保健施策の動向について最新の情報をご説明いただき、続くシンポジウムでは、2市に妊婦等包括相談支援事業を中心に各市の母子保健事業をご紹介いただき、切れ目のない寄り添い支援について考える場とするとともに、地域での母子保健推進員活動についてご報告いただくことにより、親子が健やかに暮らせる社会の構築に資することを目的とする。

日 時 オンライン：配信時期については後日ご案内

実施主体 主催 公益社団法人 母子保健推進会議 全国母子保健推進員等連絡協議会

後援 こども家庭庁(申請中)

協力 株式会社ロッテ

対 象 自治体母子保健担当者、母子保健推進員等地域組織の方、関心のある方

<プログラム>

「健やか親子21－8020の里賞－(ロッテ賞)」受賞活動の紹介および表彰

講話「明日からできる 生活の中で育むこどもの口腔機能」(30分)

神奈川歯科大学大学院歯学研究科小児歯科学分野教授 仲井 雪絵

特別講演「最近の母子保健施策の動向」(30分)

こども家庭庁成育局母子保健課生殖補助医療係長 臼井 麗

シンポジウム「妊婦等包括相談支援事業と寄り添い支援」(100分)

基調講演／座長

公益社団法人 母子保健推進会議会長 佐藤 拓代

事例報告①「栃木市の妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援」(仮)

栃木市こども家庭センター所長・統括保健師 田名網明子

事例報告②「妊婦等包括相談支援事業と伴走型支援」(仮)

山陽小野田市子育て支援課こども家庭センター統括支援員 山本真由実

事例報告③「地域で親子に寄り添うために～山陽小野田市の母推活動～」(仮)

山陽小野田市母子保健推進協議会会長 高木 理代

ディスカッション

お問い合わせ 広報・研修係

Tel 03-6902-2311 E-mail bosui@bosui.or.jp